忘れられない人（1993）

UNTAMED HEART

メディア 映画
ジャンル ロマンス　コメディ
製作国　アメリカ
色彩　Color
時間　102分
初公開日 1993/10/23
公開情報 ＭＧＭ＝ＵＩＰ

【解説】

劇場で涙の連鎖反応が起きたという。若い恋愛を描いた作品では久々のことだ。陳腐と一笑に付されかねぬきわどい設定－－主人公Ｃ・スレイターは心臓に欠陥がある。しかしそれを、彼が昔孤児院で尼さんに言い聞かされた通り、探検家の父と戦って死んだヒヒのくれたものだから……と詩的なユーモアで包んでいるのがいいのだ。そして、きめ細かな生活描写。彼の働くカフェのウェイトレス、Ｍ・トメイの陽気で愛らしい存在感。同僚の姐御肌Ｒ・ペレスもイキがいい。トメイに焦がれるスレイターはしかし、彼女をじっと見守ることしかできない。だが、それが効を奏して、不良に絡まれる彼女を救けた彼は次第に打ち解け、彼女にだけは自分の秘密の世界を覗かせる。二人で聴くレコードは“Ｎａｔｕｒｅ　Ｂｏｙ”。この「緑色の髪の少年」の主題曲がいわば鍵である。待ち受ける死の不安を一人で耐えてきた青年。恋にしくじってばかりいた少女は、やっと掴んだ幸福な恋が束の間に終わると分かって苦しむが、彼の闘病生活を共に闘うことで、女性として成長していく。監督Ｔ・ビルは肩ひじ張らず、ディテールに細心の注意を払い、難病ものという古めかしいジャンルに再び命を吹き込んだのだ。我が国では「妹の恋人」との二本立という嬉しい上映スタイルだった。

【クレジット】

監督	トニー・ビル	Tony Bill	
製作	ヘレン・バートレット	Helen Bartlett	
	トニー・ビル	Tony Bill	
製作総指揮	Ｊ・ボイス・ハーマン・Ｊｒ	J. Boyce Harman,Jr.	
脚本	トム・シエルチオ	Tom Sierchio	
撮影	ヨスト・ヴァカーノ	Jost Vacano	
音楽	クリフ・エデルマン	Cliff Eidelman	
出演	クリスチャン・スレイター	Christian Slater	アダム
	マリサ・トメイ	Marisa Tomei	キャロライン
	ロージー・ペレス	Rosie Perez	シンディ
	カイル・セコー	Kyle Secor	
	ウィリー・ガーソン	Willie Garson	
	クローディア・ウィルキンス		

このデータベースのデータおよび解説文等の権利はすべて株式会社スティングレイが所有しています 。
データ及び解説文、画像等の無断転用を一切禁じます。　Copyright (C) 2026 Stingray. All Rights Reserved.